

ある日の滴

Imaizumi Tadayoshi

今泉忠芳句集

ふらんす堂

大
鹿
の
角
の
切
口
時
雨
か
な

登
大
路
千
三
百
年
秋
の
み
ち

大
和

雨催ひ正倉院展列長し

肩越に正倉院展御物かな

秋の臈纈染の屏風かな

時雨るるや大梵鐘の東大寺

二月堂鴟尾を見放くる秋の昼

狛犬と苔と紅葉の手向山

春日大社
大楠の裂け目を伝ふ時雨かな

赤千木や春日大社の庭紅葉

新穀の高杯四つ四柱

柏槇の貫く屋根に時雨けり

藤の実の割れて広がる千木四つ

奈良公園

牡鹿ゆくのそり毛並の荒さかな

牝鹿くるすつと毛並の細かなる

竜田姫待つ高堤竜田川

竜田川紅葉はいまだ瀬の光

竜田社の古き狛犬神無月

行く秋や松並木尽き法隆寺

秋日影古色を拾ふ古街道

竜田社へ秋の幣吊持統帝

竜田社の神籤中吉秋日和

塑
像
み
な
涙
や
声
や
秋
の
雲

秋
晴
や
金
堂
の
闇
釈
迦
如
来

金
箔
の
剥
げ
に
秋
色
薬
師
像

子
規
居
土
の
石
碑
柿
食
ふ
生
駒
柿

秋
哀
し
太
子
と
舎
利
の
物
語

秋
の
野
を
太
子
疾
走
馬
の
像

手
瓶
に
は
百
濟
觀
音
秋
の
水

虫
の
声
厨
子
の
捨
身
に
目
を
逸
す

夢
預
け
色
な
き
風
に
夢
違

夢
殿
の
相
輪
き
ら
ら
秋
の
空

秋
の
日
や
夢
殿
扉
ほ
の
開
く

夢
殿
の
宝
珠
哀
し
き
秋
光

秋
水
の
光
渡
り
て
中
宮
寺

秋
水
の
光
届
か
ず
半
跏
像

帰
り
花
女
人
や
さ
し
き
中
宮
寺

藤
の
実
を
門
に
飾
れ
り
中
宮
寺

枯
蔓
に
瓢
箆
懸
る
農
家
塀

直
売
の
文
字
の
右
書
柿
の
里

斑
鳩
の
田
道
直
売
柿
の
道

斑
鳩
そ
ば
卓
に
一
輪
杜
鵑
草

古
寺
の
塔
を
護
れ
る
柿
の
里

法起寺

水
煙
に
思
ひ
凝
れ
り
塔
の
秋

秋
の
影
飛
鳥
裳
裾
の
薬
師
佛

秋
の
昼
諸
佛
明
る
し
法
輪
寺

水煙の煙
仰げば天高し

コスモスと共に望むや古寺の塔

哀しみを包みて塔の秋深し

帰路

「柿食へば」拓本提げてバスを待つ

著者略歴

今泉忠芳 (いまいずみ・ただよし)

昭和9年10月27日 愛知県生

昭和34年 東京慈恵会医科大学卒業

昭和39年 医学博士

昭和62年 東京慈恵会医科大学助教授 (内科学)



句集 ある日の滴 あるひのしづく

二〇一八年一〇月二十九日 初版発行

著者——今泉忠芳

発行人——山岡喜美子

発行所——ふらんす堂

〒182-0002 東京都調布市仙川町一―一五―三八―二F

電話——〇三(三三三三二六)九〇六一 FAX〇三(三三三三二六)六九一九

ホームページ <http://furansudoc.com/> E-mail info@furansudoc.com

振替——〇〇一七〇一―一八四一七三

装幀——君嶋真理子

印刷所——日本ハイコム株

製本所——日本ハイコム株

定価——本体二五〇〇円+税

ISBN978-4-7814-1102-6 C0092 ¥2500E

乱丁・落丁本はお取替えいたしません。